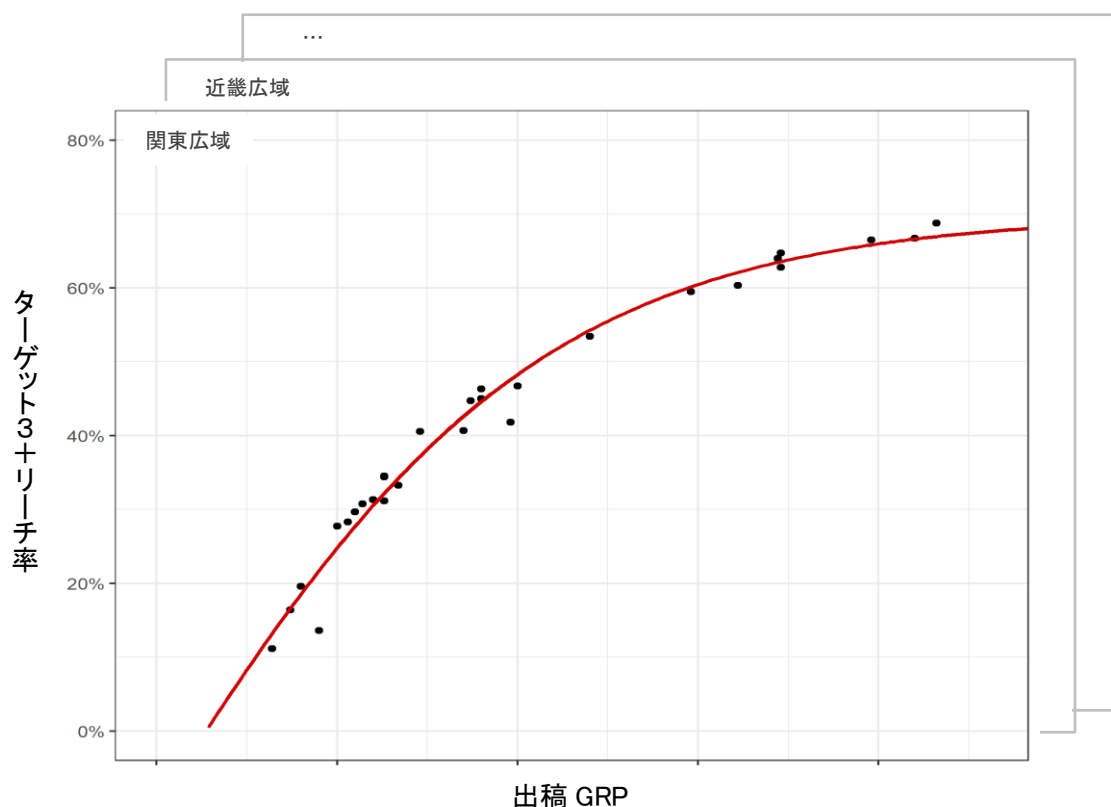


テレビ CM 予算のエリア配分最適化によって、リーチ最大化を実現する「AREA Optimizer」をリリース

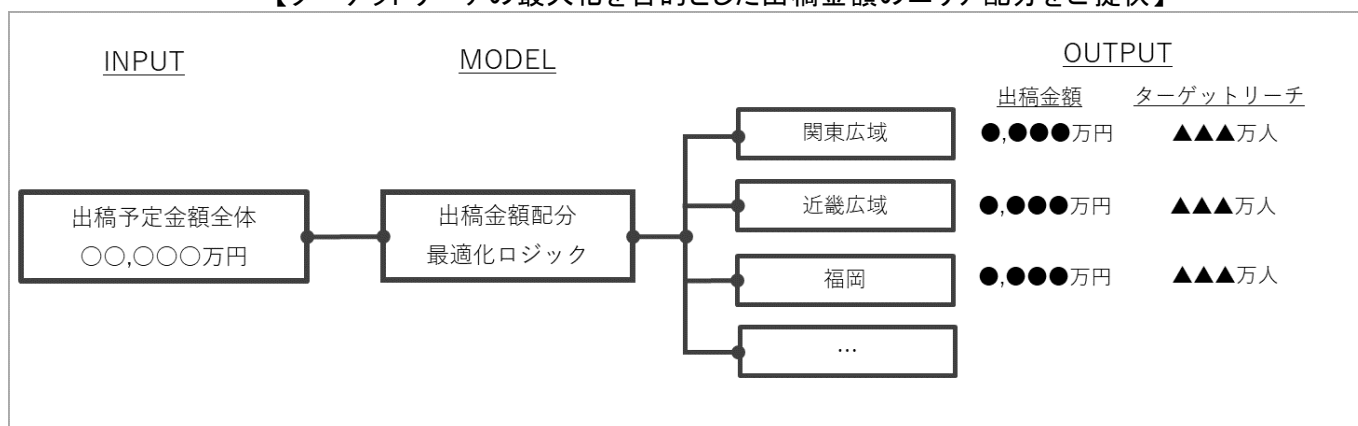
株式会社インテージ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:檜垣 歩、以下:インテージ)は、テレビ CM 出稿金額の最適なエリア配分を算出することでテレビ CM リーチの最大化を実現する「AREA Optimizer」をリリースしました。

本サービスは、全国 82 万人(2020 年 6 月 1 日時点)のテレビ視聴データ「Media Gauge® Dynamic Panel®※1」をもとに「エリア毎のリーチシミュレーションモデル」を作成し、ターゲットリーチ最大化を目的とした出稿金額のエリア配分の算出が可能になるものです。

【各エリアでターゲットリーチシミュレーションを作成】



【ターゲットリーチの最大化を目的とした出稿金額のエリア配分をご提供】



昨今、デジタル領域でのデータ活用はめざましい進歩を遂げています。一方で、テレビ CM も広告予算が非常に大きく効率化のインパクトも大きいにも関わらず、流通しているデータのサンプルサイズや対応エリアが限定的であり、データを活用した改善の効果も限られていました。特に、CM 出稿エリアに対してテレビデータの対応エリアが不足している点は、データ活用の大きな障壁となっていました。

そこで、インテージは CM 出稿予算が「エリア→テレビ局→出稿枠」の流れで配分されていくことから、効率化の効果が最も期待できる「エリア」の配分に着目し、本サービスをリリースいたしました。

【エリア配分の最適化による効果イメージ】

	最適化前	最適化後
出稿額(全国)	20,000 万円	
ターゲット	F1/F2(人口:2,210 万人)※総務省統計局データ	
ターゲットリーチ率(3+)	60%	65%
ターゲットリーチ人数	1326 万人	1437 万人
ターゲットリーチ単価	151,000 円/1 万人	139,000 円/1 万人

(出稿額/リーチ率はイメージです)

同じ出稿金額でも約 111 万人のリーチ増

インテージは既に、テレビ CM の詳細な結果を確認しボトルネックの把握ができる「全国エリア別 CM アクチュアルレポート※2」の提供を開始しておりますが、状況把握に特化した全国エリア別 CM アクチュアルレポートと意思決定に特化した AREA Optimizer の提供開始により、テレビ CM プランニングの意思決定⇒評価⇒改善を全国で実現することが可能となりました。

今後も弊社は、出稿枠の最適化ソリューションなどのテレビ CM プランニング効果向上・最適化に関わるサービスの開発を予定しており、テレビ CM プランニングに関わる皆様を支援してまいります。

※1 Media Gauge[®] Dynamic Panel[®]とは、日本全国約 200 万台(2020 年 6 月 1 日時点)のスマートテレビ視聴ログ「Media Gauge[®] TV」と、株式会社ドコモ・インサイトマーケティング(以下 DIM)が所有する di-PiNK[®](DMP)を推計して紐づけ、推定在宅情報や性年代などの属性を利用して人ベースに分解し、指定されたターゲットごとに統計処理を行うことで視聴者データを算出するサービスです。

Media Gauge TV と di-PiNK の推定紐付けは、インテージが DIM に委託し、DIM 内で加工・集計を行っています。DIM は個人情報保有しない事業者であり、Media Gauge Dynamic Panel データが個人情報に結び付けられ

ることはありません。

また、Media Gauge Dynamic Panel の提供物は、匿名化・統計化されたレポートとなります。本サービスによって個人の特定につながることはありません。

※2 全国エリア別 CM アクチュアルレポートとは、テレビ CM の出稿 GRP/リーチ率/リーチ人数/フリークエンシーやリーチ効率/ターゲット効率といった指標を全都道府県別・詳細なターゲット別に確認することができるサービスです。

【株式会社インテージ】 <https://www.intage.co.jp/>

株式会社インテージ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:檜垣 歩)は、「Create Consumer-centric Values ~ お客様企業のマーケティングに寄り添い、共に生活者の幸せを実現する」を事業ビジョンとして掲げ、さまざまな業界のお客様企業のマーケティングに寄り添うパートナーとして、共に生活者の幸せに貢献することを目指します。生活者の暮らしや想いを理解するための情報基盤をもって、お客様企業が保有するデータをアクティベーション(活用価値を拡張)することで、生活者視点に立ったマーケティングの実現を支援してまいります。

【株式会社ドコモ・インサイトマーケティング】 <http://www.dcm-im.com/>

株式会社ドコモ・インサイトマーケティング(本社:東京都港区、代表取締役社長:三毛 孝彦)は、主にリサーチ事業、コミュニケーションサービス事業およびエリアマーケティング事業を展開し、生活者に密着したモバイルの特性を最大限活用したリサーチやプロモーションを提供しています。ドコモのお客さまのデータ最大約 4,100 万人(別途同意をいただいた方、2019 年 12 月末時点)の顧客基盤と、インテージの情報活用ノウハウの融合により、圧倒的な規模と品質を備えたサービスを、生活者と企業に提供します。

【本件に関するお問い合わせ】

■株式会社インテージ Media Gauge Dynamic Panel お問い合わせ窓口

担当:鈴木(すずき)

お問い合わせ先:mgdp-inquiry@intage.co.jp

【報道機関からのお問い合わせ先】

■株式会社インテージ 広報担当:小林(こばやし) / 下河原(しもがわら)

TEL:03-5294-6000

サイト「お問い合わせフォーム」 <https://www.intage.co.jp/contact/>